

令和5年度北海道地方最低賃金審議会
第1回鉄鋼業最低賃金専門部会
議事要旨

1. 日 時 令和5年9月12日(火) 14:49~15:29

2. 場 所 札幌第一合同庁舎 10階共用第4会議室

3. 出席者 公益代表委員 2名
労働者代表委員 3名
使用者代表委員 2名
事 務 局 4名

4. 議 題

- (1) 部会長及び部会長代理の選出について
- (2) 北海道鉄鋼業最低賃金の改正決定に関する審議について
- (3) 今後の審議日程について
- (4) その他

5. 議 事

- (1) 部会長及び部会長代理の選出について
部会長に國武委員、同代理に亀野委員が選出された。
- (2) 北海道鉄鋼業最低賃金の改正決定に関する審議について
労働者代表委員の意向表明(情勢報告)
 - ・鉄鋼情勢と企業業績について説明した。
 - ・労働組合の取り組みについて説明した。
 - ・鋼産業を取り巻く環境、中小企業における原材料価格の高騰影響や価格転嫁が進んでいない状況などにより厳しい環境下にあることは認識している。
 - ・ものづくりに必要な優秀な人材確保が難しくなっていること、大企業も含め人材の流失、自己都合退職に歯止めが掛からない状況など、厳しい状況にある。
 - ・鉄鋼業最低賃金は、他産業に比べ地域別最低賃金に対する優位性は保ってはいるものの、その水準が年々縮小してきている状況にある。
 - ・鉄鋼業の優位性を担保しておくことが必要であり、現行の1,000円に56円引上げの1,056円を提示。発効日は12月1日に向けての議論を検討。使用者代表委員の意向表明(情勢報告)
 - ・鉄鋼業界の認識、物価上昇、価格転嫁について説明した。
 - ・物価上昇、価格転嫁について説明した。
 - ・日本商工会議所の中小企業の経営者に対するアンケート、2023年度の賃上げ予定について説明した。
 - ・道内の主だった中小の会社等の意見も調べた上で、次回金額提示。

本日は結論を出すには至らず、次回以降の継続審議となった。

(3) 今後の審議日程について

第 2 回 9 月 2 6 日 (火) 1 5 時 3 0 分

第 3 回 1 0 月 3 日 (火) 1 7 時 0 0 分

を開催予定とした。

(4) その他

意見等は特になく閉会となった。